

令和4年度 新栄地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

所内においては、横浜市の新様式であるPDCAシートの作成や法人独自のアセスメントシート、区域の地域支援会議(通称:あいちゃん会議)の振り返り、CP地域支援会議(通称:しんちゃん会議)を通して、地区ごとの特性について理解を深め、引き続き6職種間の共通認識を図り、統一した支援を行います。  
 コロナ禍であっても、地域との接点を多く持つよう電話やメールを活用し、今後も、withコロナの地域づくりを地域と一緒に進めていきます。また、抱えている地域課題や地域事情もそれぞれ異なることから、個別支援と地域支援の2つの側面が一体的に展開出来るよう、6職種間や関係機関と連携を図り、総合的に地域づくりを進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「地区別計画推進支援会議(あいちゃん会議)」に参加するにあたり、情報提供すべき内容について事前に6職種の地域支援会議(しんちゃん会議)を開催し、所内協議した上で参加する。関係機関が把握に至っていない情報を6職種から伝え、地域支援策の一環として「地区状況シート」の作成を一緒に取り組む。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域に自分事とじてもらうよう、民生委員児童委員との情報交換会や各事例を紹介し、地域ケアプラザ側から積極的に働きかけを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圏域(勝田団地以外)で活動する有償のちよこっとボランティアの立ち上げを進める。電球交換、草むしり、家具の移動などボランティア側の得意を活かした取組みとする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	元気づくりステーション(4ステーション)の交流会を開催し、グループの活性化、参加者及び担い手のモチベーションアップを目指す。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ワンストップ対応を地域ケアプラザ職員全体で行い、専門職対応が必要な場合にはスムーズに職種間及び専門機関に引継ぎ、連携する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域においては、4月よりウィズコロナの考えのもと、多くの地域活動が再開された。活動の再開にあたり、6職種で小まめな情報共有と支援の方向性の統一を行うとともに、活動を再開するにあたって他地域の活動状況や感染対策などの相談対応や助言を行った。今後も継続して活動支援に取り組んでいく予定である。  
 また、イオげんき会、てくてくウォーキングなど元気作りステーション化へ向けて立ち上げの協力を行い、勝田茅ヶ崎地区の民生委員児童委員協議会では、会議後に行われていた地域住民の情報交換会に地域包括支援センターの職員が参加することで、民生委員との連携が強化され、迅速な支援に繋がった。MGCRS地区ではちよこっとボランティアの立ち上げを見据え、地域ケア会議を行ったが地域住民の意向もあり、ボランティア団体の立ち上げにはいたらなかったが、急速な高齢化を自分事としてとらえてもらうことで、定期的な相談会の実施の計画に繋がった。

□ 区からのコメント

令和4年度も新型コロナの影響を受けながらの運営となり、活動が困難な状況もあった中、分野を問わず事業を企画したり、包括担当も高齢分野に限らず地域活動の支援に入ったりするなど、5職種で連携を重視しながら、幅広い視野を持ち地区支援を行っていただき、介護予防関係の地域での取組の立ち上げや、令和5年度の新たな地域での相談会実施に向けた調整、タクシー会社と連携した認知症啓発の取組など、様々な事業が推進されたと思います。

複数のエリアを担当する中では、高齢化率や自治会加入率など地域の背景が大きく異なると思います。引き続き、それぞれの地域のニーズの把握や分析を丁寧に行っていただき、各部門の事業につなげていただきますようお願いいたします。

# 令和4年度 新栄地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼表」を使用し事業所の偏りが無いよう工夫します。また、ホームページを配布し、お客様のご希望に合う事業所を選定するように促します。	法人内のサービス向上課から発信される注意喚起を所内での全体会議などにおいて伝達するとともに回覧で情報共有し、他事業所での事故事例も参考に事故防止対策に活かします。個人情報保護や事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理の意識を高めます。
実績	上記の活用をしているものの、令和4年度秋頃においては、新規の受け入れ(要支援、要介護とも)が出来る居宅介護支援事業所が非常に少なくなり、お客様の希望で選んでいただくというより、受け入れをしていただける居宅介護支援事業所を探すことに時間の多くを費やした。	令和4年度上半期は当地域ケアプラザ内での事故が立て続けに起きた。よって上記に加え、事故に関する会議や研修をトップダウンとボトムアップの両面から実施し、再発防止に努めた。特にボトムアップの研修は危機管理の意識向上に有効であった。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	(1)事業対象者・要支援者が要介護状態となることを予防するため、目標志向型の介護予防ケアマネジメントを行い、本人の意欲の維持・向上ができるようなケアプラン作成をします。 (2)地域資源情報のもとに、フォーマルサービス、インフォーマルサービスが適切に組み込まれたケアプラン作成をします。 (3)委託をする場合は可能な限りサービス担当者会議に参加し、適切なケアマネジメントができるようケアマネジャーと連携していきます。	(1)お客様やご家族の希望を大切に、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように支援していきます。 (2)一人暮らし、高齢夫婦、認知症や障害のある方など在宅生活の継続が難しいケースが増加しています。プラン作成にあたっては、地域包括支援センターや民生委員、児童委員等の地域の方との連携や情報共有を行い、介護保険サービスだけでなく、様々な介護保険外サービスや地域活動を活用したケアプランを作成していきます。
利用料金・実費負担		
職員体制	保健師等2名→9月から1名(常勤・包括支援センター兼務) 社会福祉士1名→9月から2名(常勤・包括支援センター兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤・包括支援センター兼務) 介護支援専門員3名(非常勤)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(常勤専従) 10月から介護支援専門員1名(非常勤兼務)
契約者数	362件	123件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	(1)お客様の“自立”を目標とした支援をしていきます。 (2)お客様の要望やニーズに応じていけるよう定期手にアンケート調査を行い、サービス改善に努めます。 (3)通所介護ご利用のお客様の支援、ご家族様の介護負担の軽減を目的とした通所介護事業を行います。 (4)サービス提供事業者として、職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 (5)デイサービス便り「せきれい」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族様向けに各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。 (6)新型コロナウイルス感染拡大防止のため消毒作業など徹底していきます。	(1)要介護の方を対象に、お客様の支援、ご家族様の介護負担軽減を目的とし、お客様個々にあったサービスを提供します。 (2)お客様の能力、生活にそくした個別機能訓練を実施します。 (3)デイサービス便「せせらぎ」、写真付きの連絡ノートを発行し、デイサービスの様子を伝えるとともに、ご家族へ向けて各種お知らせ・情報提供を積極的に進めます。 (4)お客様の活動性の向上・精神的な安定が図れるよう、機能訓練及び季節感のあるレクリエーションを年間計画に組み入れ実施します。 (5)新型コロナウイルスの感染防止対策に努めます。 (6)認知症対応型運営推進会議を年2回開催し、活動状況等を報告します。	

<b>実施体制</b>	<b>【実施日数】</b> 週6日(日曜日を除く) <b>【提供時間】</b> 9:30~16:35 <b>【定員】</b> 35名	<b>【実施日数】</b> 週6日(日曜日を除く) <b>【提供時間】</b> 9:30~16:35 <b>【定員】</b> 12名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
<b>利用料金・実費負担</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1割負担の場合</li> <li>・(要支援1)1,793円(月額)</li> <li>・(要支援2)3,675円(月額)</li> <li>・(要介護1)703円・(要介護2)829円</li> <li>・(要介護3)961円・(要介護4)1,092円</li> <li>・(要介護5)1,225円</li> <li>●加算</li> <li>・入浴介助加算43円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)イ60円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算43円/月・送迎減算(片道)-51円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の59に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の10に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の11に相当する料金</li> <li>●食費</li> <li>・750円/食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1割負担の場合(日)</li> <li>・(要介護1)1,080円・(要介護2)1,197円</li> <li>・(要介護3)1,315円・(要介護4)1,432円</li> <li>・(要介護5)1,550円</li> <li>●加算</li> <li>・入浴介助加算44円・サービス提供体制加算(Ⅲ)7円・個別機能訓練加算(Ⅰ)30円・個別機能訓練加算(Ⅱ)22円/月・科学的介護推進体制加算44円/月・送迎減算(片道)52円・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1カ月のご利用単位の1000分の104に相当する料金・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1カ月のご利用単位の1000分の24に相当する料金・介護職員等ベースアップ等支援加算1カ月のご利用単位の1000分の23に相当する料金</li> <li>●食費</li> <li>・750円/食</li> </ul>	
<b>職員体制</b>	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員4名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員24名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手5名(非常勤) 調理員6名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 介護職員24名(非常勤うち4名常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 運転手5名(非常勤) 調理員6名(非常勤)	
<b>契約者数等</b>	<b>【延べ利用者数】</b> 7,730 <b>【契約者数】</b> 81人	<b>【延べ利用者数】</b> 2,026 <b>【契約者数】</b> 16人	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和4年度「新栄地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,659,511	3,684,320	20,343,831	20,465,830	△ 121,999	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	82,200	△ 82,200	
雑入	250,000	0	250,000	4,400	245,600	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	250,000		250,000		250,000	
その他			0	0	0	
収入合計	16,909,511	3,684,320	20,593,831	20,552,430	41,401	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,111,178	0	12,111,178	12,579,989	△ 468,811	
本俸	9,385,830		9,385,830	8,127,116	1,258,714	
社会保険料	1,065,447		1,065,447	1,163,344	△ 97,897	
手当計	913,706		913,706	3,062,976	△ 2,149,270	
健康診断費	82,693		82,693	56,658	26,035	
勤労者福祉共済掛金	625		625	7,506	△ 6,881	
退職給付引当金繰入額	172,438		172,438	155,751	16,687	
その他	490,439		490,439	6,638	483,801	
事務費	886,252	0	886,252	1,553,169	△ 666,917	
旅費	11,330		11,330	22,067	△ 10,737	
消耗品費	195,888		195,888	104,938	90,950	
会議随費	8,400		8,400	12,646	△ 4,246	
印刷製本費	92,662		92,662	59,989	32,673	
通信費	245,488		245,488	344,116	△ 98,628	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	12,500		12,500	71,451	△ 58,951	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	9,545		9,545	19,090	△ 9,545	
職員等研修費	0		0	53	△ 53	
振込手数料	51,164		51,164	74,704	△ 23,540	
リース料	107,920		107,920	33,115	74,805	
手数料			0	174	△ 174	
地域協力費			0	15,000	△ 15,000	
その他	151,355		151,355	795,826	△ 644,471	
事業費	144,717	0	144,717	153,635	△ 8,918	
運営協議会経費	8,400		8,400		8,400	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	60,696		60,696	153,635	△ 92,939	
その他	75,621		75,621		75,621	
ICT整備費（追加）	0	0	0	200,002	△ 200,002	
ICT整備費（追加）			0	200,002	△ 200,002	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）			0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	0	0	16,500	△ 16,500	
サニタリーボックス			0	16,500	△ 16,500	
管理費	5,680,061	0	5,680,061	8,862,889	△ 3,182,828	
光熱水費	2,408,120		2,408,120	6,093,499	△ 3,685,379	
清掃費	1,706,137		1,706,137	1,706,137	0	
機械整備費	91,974		91,974	91,975	△ 1	
設備保全費	1,054,990	0	1,054,990	887,514	167,476	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	59,724		59,724	96,418	△ 36,694	
害虫駆除清掃保守	131,392		131,392	21,899	109,493	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	863,874		863,874	769,197	94,677	
共益費			0		0	
その他	418,840		418,840	83,764	335,076	
修繕費	474,000		474,000	3,943,320	△ 3,469,320	予算：指定額
公租公課	4,000	0	4,000	0	4,000	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他	4,000		4,000		4,000	
その他			0	0	0	
支出合計	19,300,208	0	19,300,208	27,309,504	△ 8,009,296	
差引	△ 2,390,697	3,684,320	1,293,623	△ 6,757,074	8,050,697	

自主事業費 収入	0	0	0	82,200	△ 82,200	
自主事業費 支出	60,696	0	60,696	153,635	△ 92,939	
自主事業 収支	△ 60,696	0	△ 60,696	△ 71,435	10,739	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「新栄地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,523,000		29,523,000	29,532,695	△ 9,695	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	35,479,000	0	35,479,000	35,488,695	△ 9,695	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,981,616	0	35,981,616	33,752,115	2,229,501	
本俸	25,146,306		25,146,306	18,962,252	6,184,054	
社会保険料	4,934,684		4,934,684	4,365,156	569,528	
手当計	4,176,171		4,176,171	9,600,108	△ 5,423,937	
健康診断費	18,672		18,672	53,781	△ 35,109	
勤労者福祉共済掛金	875		875	34,506	△ 33,631	
退職給付引当金繰入額	851,063		851,063	734,250	116,813	
その他	853,845		853,845	2,062	851,783	
事務費	974,310	0	974,310	1,434,578	△ 460,268	
旅費	51,148		51,148	45,489	5,659	
消耗品費	146,184		146,184	80,569	65,615	
会議ठीい費			0	0	0	
印刷製本費	23,222		23,222	43,544	△ 20,322	
通信費	368,302		368,302	388,582	△ 20,280	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	67,500		67,500	18,993	48,507	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	28,635		28,635	19,090	9,545	
職員等研修費	4,000		4,000	2,015	1,985	
振込手数料	67,024		67,024	19,900	47,124	
リース料	218,295		218,295	29,789	188,506	
手数料			0	46	△ 46	
地域協力費			0	28,750	△ 28,750	
その他			0	757,811	△ 757,811	
事業費	315,264	0	315,264	377,856	△ 62,592	
協力医	135,000		135,000	273,000	△ 138,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	45,000		45,000	2,660	42,340	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000	101,196	△ 1,196	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	1,980		1,980	1,000	980	
その他	33,284		33,284	0	33,284	
管理費	1,188,670	0	1,188,670	2,355,951	△ 1,167,281	
光熱水費	640,134		640,134	1,619,790	△ 979,656	
清掃費	453,529		453,529	453,529	0	
機械警備費	24,449		24,449	24,449	0	
設備保全費	50,803	0	50,803	235,918	△ 185,115	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	15,876		15,876	25,629	△ 9,753	
害虫駆除清掃保守	34,927		34,927	5,821	29,106	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	204,468	△ 204,468	
共益費			0	0	0	
その他	19,755		19,755	22,265	△ 2,510	
修繕費	136,000		136,000	126,000	10,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	894,164		894,164		894,164	
支出合計	39,490,024	0	39,490,024	38,046,500	1,443,524	
差引	△ 4,011,024	0	△ 4,011,024	△ 2,557,805	△ 1,453,219	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	146,980	0	146,980	104,856	42,124	
自主事業 収支	△ 146,980	0	△ 146,980	△ 104,856	△ 42,124	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新栄地域ケアプラザ

R4年4月1日~R5年3月31日

(単位:円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				21,854,564	22,353,577	-499,013	22,377,113	22,643,802	-266,689	73,753,410	78,158,700	-4,405,290	38,072,521	33,639,815	4,432,706
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	-600,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	修繕積立金取崩収入			0			0			0		600,000	-600,000			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>		0	0	0	21,854,564	22,353,577	-499,013	22,377,113	22,643,802	-266,689	73,753,410	78,758,700	-5,005,290	38,072,521	33,639,815
支出	人件費			0	5,684,999	4,184,332	1,500,667	20,660,159	23,036,335	-2,376,176	56,217,663	60,939,161	-4,721,498	25,788,486	28,225,921	-2,437,435
	事務費			0	12,556,872	13,205,738	-648,866	1,277,085	1,572,389	-295,304	6,068,447	6,755,625	-687,178	2,145,497	4,525,672	-2,380,175
	事業費			0	0	0	0	20,861	35,219	-14,358	8,785,575	6,126,419	2,659,156	3,060,503	2,191,207	869,296
	管理費			0	46,302	0	46,302	55,814	0	55,814	1,144,348	5,654,099	-4,509,751	610,131	1,603,869	-993,738
	その他			0	0	0	0	0	0	0	181,000	407,437	-226,437	0	39,261	-39,261
	利用者負担軽減額			0			0			0		100,930	-100,930		39,261	-39,261
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	181,000	306,507	-125,507			0
<b>支出合計(B)</b>		0	0	0	18,288,173	17,390,070	898,103	22,013,919	24,643,943	-2,630,024	72,397,033	79,882,741	-7,485,708	31,604,617	36,585,930	-4,981,313
<b>収支 (A)-(B)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,566,391</b>	<b>4,963,507</b>	<b>-1,397,116</b>	<b>383,194</b>	<b>-2,000,141</b>	<b>2,363,335</b>	<b>1,356,377</b>	<b>-1,124,041</b>	<b>2,480,418</b>	<b>6,467,904</b>	<b>-2,946,115</b>	<b>9,414,019</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	シニアの体力測定会	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	個々が自分の体力を知り、フレイル予防の取り組みに生かす。介護予防ボランティアのスキルアップを図る。	1:高齢者	5	9月、3月実施	2	29
2	新栄てくてくウォーキング	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ウォーキングを通じ、体力向上、健康増進、相互交流を図り、地域住民が自主的に介護予防に取り組める。	1:高齢者	5	毎月第3水曜日	11	100
3	オーラルフレイル予防	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	オーラルフレイルの知識を深め、口腔機能と健康の関連を知り、健康づくりに取り組める。	1:高齢者	5	年に2回	2	31
4	栄養とフレイル講座	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に必要な栄養の知識を身につけ、食生活の改善に取り組める。	1:高齢者	5	年に2回	2	33
5	大人のための脳トレ講座	平成30年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	虚弱な高齢者が参加できる集いの場として脳トレ講座を継続する。	1:高齢者	5	年に4回	4	30
6	介護者のつどい	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士のストレス軽減となるような場とする。高齢者虐待予防対策の一環として取組む。	1:高齢者	5	年に10回程度。基本は茶話会とし、参加者の要望等により情報提供のミニ講座を実施する。	10	17
7	精神保健定期相談会	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	精神障害者の方、ご家族、支援者の方々が身近な場所で専門職に相談できる。	2:障害児・者	7	毎月第4月曜日。都筑区生活支援センターこころ野の相談員が相談を受け、必要な情報提供等を行い支援につなげる。地域包括支援センターとの連携を継続していく。	11	16
8	司法書士巡回無料相談会	令和1年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザが相続・遺言・成年後見制度などの権利擁護に関する身近な相談窓口であることを知っていただく。	1:高齢者	2	年に1回。司法書士が区内の地域包括支援センターを巡回し個別の相談を受ける。	1	3
9	つくしんぼサロン	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て支援の一環として地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握する。 ③ボランティア活動の場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児	5	・0歳児～1歳児向けのサロンを行う。 ・部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を実施する。 ・年1回、都筑のニューフェイスや子育てサポートシステム説明会等のイベントを予定する。 令和4年度より区赤ちゃん会の開催につき、11:00～開催に変更する。	12	149
10	新栄子育てサロン	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供をする。 ②子育てに関するニーズの把握をする。	3:養育者及び乳幼児	5	未就学児向けのサロンで、特に申し込みは必要とせず、出入り自由。部屋にマットとおもちゃを広げ、保護者と乳幼児同士の交流と情報交換を行う。	12	140
11	新栄お話のくに	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援として実施。育児における様々な専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行う。育児不安の軽減を図り、交流の場を作り、地域福祉のネットワーク形成の機会とする。	3:養育者及び乳幼児	5	・奇数月第2水曜日 11:00～12:00 今年度より2ひきのさかな文庫さんと共催して実施する。 ・読み聞かせ、人形劇やパネルシアター、リトミック等を行う。	6	160
12	茅ヶ崎南子育てサロン	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象とした子育て支援事業の一環としてMGCRS関係団体と共催事業として実施する。育児不安の軽減を図り、ボランティアのシニア世代と子育て親子が地域の身近な場所で日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児	5	・参加者同士の交流、地域の子育てボランティアによる保育、情報交換、育児相談などを行う。場所はメゾンふじの木台集会所で、12月はクリスマス会を開催する。 毎月第2火曜日 10:00～11:30	12	192
13	勝田茅ヶ崎わいわい子育てサロン	平成26年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援を主とする施設やイベントが少ない勝田茅ヶ崎エリアで、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施する。主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、日常的な交流の場を作る。	3:養育者及び乳幼児	5	未就学児とその保護者を対象として、主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、コンフォール集会所で初の子育てサロンを開催する。ケアプラザからは、マット・遊具を持参する。	11	303
14	憩いのひろば	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の交流の場の提供(外出目的、閉じこもり予防)をする。 ②ボランティア活動の場を提供する。 ③介護予防の情報提供や実技などの実施する。	1:高齢者	5	・高齢者の交流の場を提供する。 ★介護予防について/チューリップ体操を実施。 ★レクリエーション・・・季節の行事・お菓子作り・脳トレ・ゲーム等の実施。	22	473
15	唄って元気♪唄サロン	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唄をうたう、ギターの色で懐かしい唄を聴いて音を思い出す等口腔機能向上や認知症予防・閉じこもり予防を目的に開催。今年度も参加者同士の交流が深められるように音楽をつかった脳トレも行う。	1:高齢者	5	毎月第2(月) 10:30～12:00 みんなで唄う、音楽を聴く回想療法の外に唄いながらの口腔体操や発声練習を行う。	11	207

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	レコードサロン	平成27年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	シニアを参加対象とし、閉じこもり予防や外出支援を目的に仲間づくり・生きがいづくりの提供を行う。長年培ってきた豊かな経験や技能、知識を生かして活動していく、地域での居場所づくりを支援する。	1：高齢者		4月・7月・10月・1月開催予定。 13：30～15：00 ボランティア講師によるレコードや楽曲にまつわる話を聞く。コロナ禍にてレコードカフェから名称変更した。	4	87
17	スマートフォン講座	令和3年	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	シニア世代を対象としたスマートフォン講座を実施する。普及が進む中で使用方法への不安は大きく、基本的な操作方法や知識が未熟な故に詐欺被害などに遭うケースも考えられるため、スマホへの不安解消と基本操作を学ぶ機会として開催する。	1：高齢者	5	講師にソフトバンク(株)とソフトバンクショップ港北SO店へ依頼しての開催を予定する。	4	44
18	シニアボランティアポイントカード登録講習会	平成27年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	現在ボランティア活動に参加している方で、ポイントカードを所有していない方を対象に開催する。制度の趣旨理解を深め、各活動の更なる発展を狙う。	5：地域	1	シニアボランティアポイントセンターへ開催申請を行い、講師を生活支援COが務める。 既にCOPで活動しているものの、カードの登録を済ませていない方や、地域で活動している方を呼び込む。	1	7
19	打楽器コンサート	令和2年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	打楽器コンサートグループあしあによるコンサートを開催。これまでケアプラザへ来たことのない世帯を呼び込み、ケアプラザにおける子育て支援を周知する機会とする。	3：養育者及び乳幼児		NPO打楽器コンサートグループあしあによる演奏会を開催する。体験型のコンサートであり、参加世帯からの評判も上々にて今年も開催する。Instagramによるライブ配信も実施する。	0	0
20	年末おそうじ隊	平成23年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	日頃ケアプラザを利用している貸室団体や地域のボランティアを対象に開催する。日頃利用しているケアプラザを自ら清掃することで、備品管理や環境整備の意識高揚を図る。	5：地域	1	コロナ禍につき、貸室団体は1団体につき3名まで募集する。日頃利用している部屋や備品を清掃していただく。	1	21
21	新栄地域ケアプラザ祭り	平成14年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ケアプラザの機能理解を深く地域に浸透できる機会とし、担当エリア内を主とした子どもから高齢者、障害者に信頼され、頼られるよう、地域との顔の見えるつながりづくりを進める。普段来所したことのない方にお祭りを通して、身近な場所と感じていただき、誰でも入りやすい環境作りを行う。自治会町内会との連携や近隣の福祉保健団体、学校関係、地域作業所等の社会資源を活用して開催する。健康活動、子育て活動の情報を提供する。	5：地域	7	・エリア内自治会町内会、地域作業所バザー出店、ボランティア団体と連携し、福祉保健団体と地域をつなぐ場にする。早瀬中学校の吹奏楽部の演奏や、切り絵コーナー、保活による健康チェックコーナー、作業所販売、保育園による絵画展など近隣施設へ協力要請する。模擬店は新栄早瀬地区、MGCRC地区等による出店、焼きさんまの配布などを行う。	0	0
22	せせらぎフレンズ	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	都筑区内小中学校個別支援学級に通学している障害児を対象に開催する。学校と自宅の行き来が殆どである児童に、学校以外の地域とボランティアとの交流機会とする。	2：障害児・者	4	夏と春に開催を予定する。参加者とボランティアを募集し、事前に顔合わせ・事業説明のオリエンテーションを開催し、活動日当日は9：30～15：00を予定する。	0	0
23	ワンステップサークル	平成29年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた勝田団地で、いつまでも元気で生活ができるために、身近な団地集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1：高齢者	5	毎月第1,3木曜日(月2回)の開催とし、住民主体による介護予防活動の取組みとする。	16	213
24	お寺で元気 TERA活	令和2年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・お寺と地域ケアプラザが連携し、新たな地域コミュニティの場を継続する。 ・コロナ禍で外出の機会が減った地域の高齢者の外出するきっかけとして、気軽に集える場とする。	1：高齢者	5	コロナ禍でもあり「予約制」で人数制限をし、内容もお茶会が出来ないため、本堂を使い、副住職のお話と会話せず出来ることを行う。	0	0
25	生活支援ボランティア	令和4年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	暮らしを支える活動(ちよこつとボランティア)の担い手を募集し、勝田団地以外の新たなエリアでも活動が出来る体制をつくる。	5：地域	7	地域の助け合いの体制の土台づくりを行う。	0	0
26	歌声喫茶ゆいびー	平成26年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた場所で、コロナ禍であっても、身近な場所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	5：地域	1	6月、9月、12月、3月に大正琴のコロナ禍は音楽鑑賞会、感染状況に合わせ歌唱(マスクをして)とブルーライトヨコハマ体操を行う。	4	121
27	しんちゃんの手	平成26年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	医療・介護の連携を図り、施設協力医、地域のケアマネジャー、介護保険事業者など多職種で勉強会や情報交換を行う。	6：事業者	7	6月、9月は施設協力医との座談会、12月は訪問看護ステーションの管理者を講師に迎え「精神訪問看護」の勉強会、2月は消防署の救急担当係長を迎え「救急搬送の現状」について情報共有・意見交換を実施した。	4	35
28	おしゃべりサロン	平成14年4月	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・シニア世代がいくつになっても地域の中で自分らしい生活を続けていけるよう、地域情報の提供、介護予防普及啓発に努める。 ・地域住民が把握している情報や課題などを共有する。	1：高齢者	5	各団体の協力を受け毎月テーマを設けて、おしゃべりだけでなく体操や歌などを楽しむ。 10月と2月に、もしバナゲームとケアプラザの機能の講座を行った。 令和5年4月よりサロンと併設する形で地域包括支援センターによる出張相談会を毎月実施予定。	3	39
29	ファミールカフェ	平成29年4月	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で生活ができるために、身近なマンション集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1：高齢者	5	脳トレ体操、口腔体操、ギターとピアノで歌。住民が主体になり、健康づくりのみならず地域での生きがいの場となるよう毎回参加し後方支援を行った。 10月には、社会参加についての講座を実施した	5	136

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	都筑区生活支援ボランティアグループ交流会	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	都筑区内地域CPの生活支援Coの共催事業。ちよつとしたお困りごとをお手伝いするボランティアグループのさらなる発展をするために、区内の生活支援をしているグループを対象により情報交換や生活支援の大切さを学んでもらう。	5：地域	7	都筑区内6ヶアブラザ、都筑区役所、区社会福祉協議会と連携して10月21日、都筑区内の生活支援ボランティア、6グループによる交流会を実施。	1	34
31	メンズライフ講座	平成27年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	仲町台地区センターと、平成28年「男性のセカンドライフ講座」の卒業生で結成された「仲町台クラブ17」と合同で企画。男性のセカンドライフの充実を図ることを目的とした連続講座で、毎年違うテーマで開催。昨年に引き続きコロナ禍により、感染対策が求められる中で、男性の生きがいづくりや楽しみ、同世代との交流を目的に開催。今年度は、都筑を更に知ることに加え、昨年度開催できなかった2回分の講座（企業を訪ねる、ワインを楽しむ）を繰り越して開催する。そして今年度の新たな講座として身体を整えるとしたスキんケアやヨガに取り組むことで、新しい参加者を募り、様々な世代の男性の交流のきっかけとしたい。	1：高齢者	5	仲町台地区センターとの共催事業ですが、この講座の卒業生である「仲町台クラブ17」が一緒に企画に参加して頂くことで、参加者の声をより反映させられるものにしていく。昨年に引き続きコロナ禍のため、感染対策に十分に取り組める内容にしました。定年後、自宅に籠り地域との関わりが希薄な男性をターゲットに開催することで、一人でも多くの方にセカンドライフの楽しみ方を伝えていきたい。定年後の男性が、ただ地域を学ぶ・知る・企業連携に限ったテーマでは、楽しみが薄いイメージがあるため、ワインを学ぶ・試飲する機会を入れることで、参加の後押しになることを狙う。	4	69
32	新栄地域ケアブラザ 作品展	令和4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	新栄地域ケアブラザ祭り2022 を通常規模で開催することが難いため、代替イベントとして「新栄地域ケアブラザ 作品展」を開催する。感染リスクを考慮して完全事業中止ではなく、感染対策と事業両立を目指して地域との交流機会を維持する。昨年実施した「しんちゃんウォークラリーフォトコンテスト」では、日頃から新栄地域ケアブラザを利用していない方々が応募に至ったため、新たな地域住民との交流する機会となることを目的とする。これまで開催していた園児の絵画展も、同時に開催することで、子育て世代が地域ケアブラザに足を運び子育て支援事業を周知する機会とする。	1：高齢者	5	コロナ禍3年目として地域ケアブラザ祭りでは、飲食なしで自治会町内会にブース出展いただき開催することを検討しましたが、第7波の感染状況を考慮し、積極的な人との交流は難しいと判断したため、作品展を開催する案に至った。従来開催してきた園児の作品展の他、スマートフォン・カメラで撮影した写真「わたしの1枚」をテーマにフォトコンテストを開催し、これまで地域ケアブラザと関わりがなかった方との交流を目的とする。	1	237
33	勝田小コミハ祭り	令和4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	勝田小学校コミュニティハウス第19回文化祭に出展します。コロナ禍により3年ぶりの開催となりますが、これまでも開催時にはケアブラザとして出店協力を行ってきました。勝田小学校コミュニティハウスを利用される年齢層は、高齢者以外にも子どもが多くケアブラザ機能や役割を周知する機会としたい。勝田小学校コミュニティハウス館長も今年度より交代しており、相互が連携していけるよう関係づくりに努める。	5：地域	1. 2. 3. 4.	10月16日(日)9時30分～12時30分勝田小学校体育館に新栄地域ケアブラザブースを出店する。包括支援センター・生活支援コーディネーターと協働で、高齢者体験ができるコーナーを設ける。また、福祉用具事業者(ヤマシタ横浜港北営業所)にも協力いただき、歩行動画撮影してAIによる転倒リスクを解析する体験も実施した。高齢者体験グッズは区社協より借りて実施した。	1	21
34	薬膳料理講習 試食会	令和元年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	「都筑に薬膳を普及する会」主催で薬膳料理講習会 試食会を開催する。都筑区ヘルスマイトで活動されていたメンバーが中心となり「都筑に薬膳を普及する会」が発足。薬膳料理を通して健康促進・薬膳普及を目的に開催。コロナ禍により3年ぶりの開催となる。冬季での開催となるため、血行を良くする薬膳をテーマに実施。身近な素材を使用する中で、調理のひと手間や薬膳知識を学び気軽に家庭でも作れることを目指す。	1：高齢者	5	過去にも当CPで都筑区ヘルスマイトとして薬膳料理教室を開催。コロナ禍により3年ぶりの開催となり、感染対策として人数を13名に絞り、(薬膳を普及する会・ヘルスマイトメンバー併せて20名まで) 全品を調理するのではなく、主菜のみ調理する。出来上がった料理(主菜・副菜計6品)は持ち帰っていただくことを検討したが、区事業企画より持ち帰りの場合は食品衛生の面で問題があるので、一方方向を向いて熟食を実施することが望ましいと見解があったため試食も実施する。薬膳を普及する会が、ふれあい助成金を受けての実施のため、参加者からは材料費のみ徴収となりケアブラザは貸室、受付申込、資料準備のみ協力とし収支に関与しない。	1	11